

鳥取砂丘整備構想について

「砂の王国・鳥取砂丘」をめざして

基本骨子

平成16年11月、市町村合併により新鳥取市が誕生し、PR活動や整備事業が一本化、統合的かつ効果的に事業が実施できるようになりました。「鳥取砂丘整備構想」は、鳥取県東部地域の中核的観光拠点として鳥取砂丘を整備するとともに、姫路鳥取線開通（2009年）によって増加が期待される観光客の受け入れ体制を整えることを目的として策定されています。

新生鳥取市の貴重な財産である鳥取砂丘はその特徴から、大きく四つのエリアに分けることができます。これらを有機的につなぐことによって重点的に整備を行い、砂丘の景観保全・復元を図るとともに、多彩な観光メニューを展開します。

鳥取砂丘整備構想は、砂丘の観光拠点を点から面へと魅力を増大させることによって、鳥取砂丘を一つの独立した王国と見立て、老若男女全てが楽しめる「砂の王国・鳥取砂丘」の実現を図ることをめざします。

三つの基本理念

鳥取砂丘観光活性化のための提言「私たちの誇り／鳥取砂丘」・「鳥取砂丘西側整備構想」などに基つき、これを実現する理念として、下記の三つの基本理念を重点方針に強化を図ります。

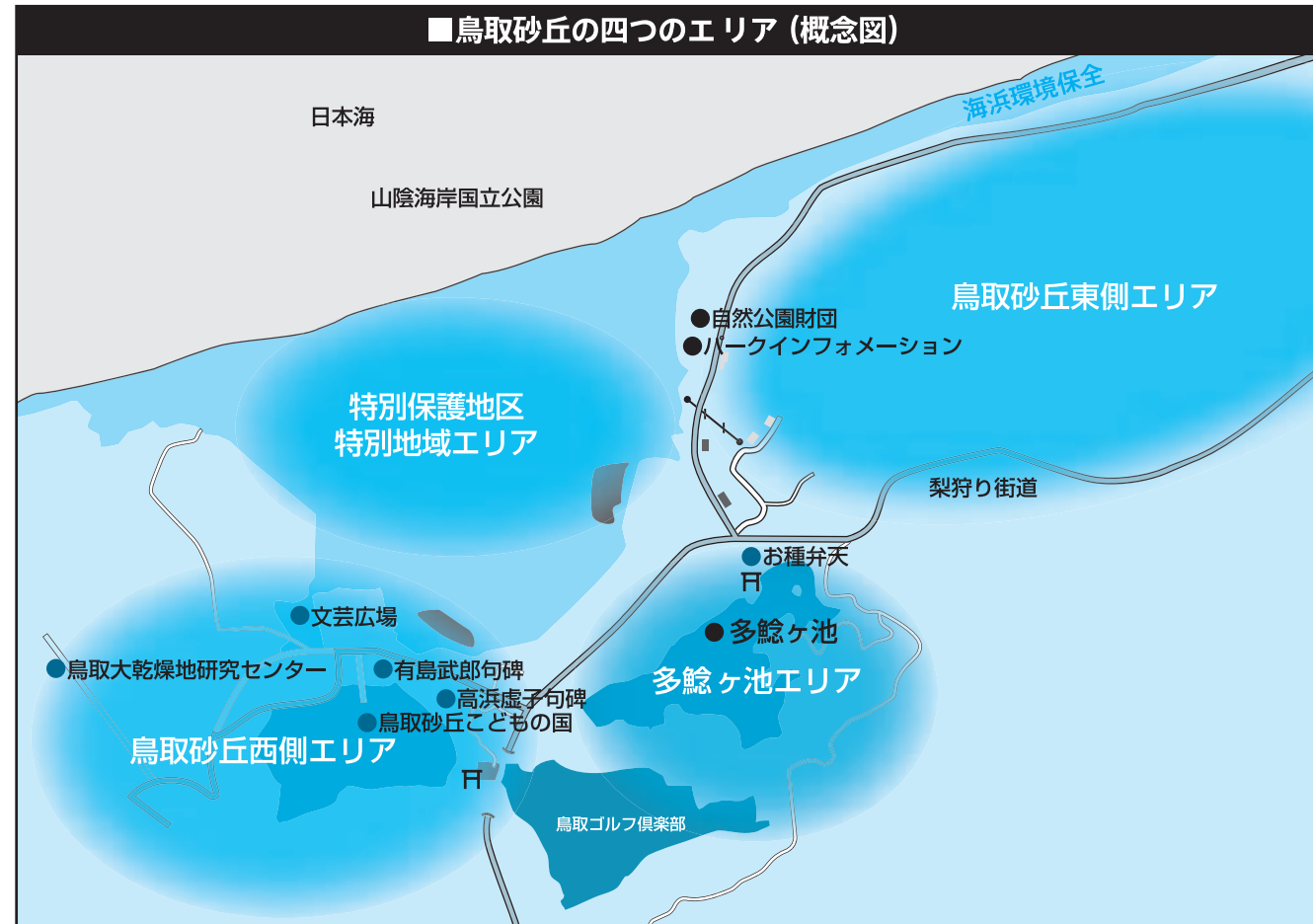
また従来型の「量の観光」から「質の観光」へ展開を図るためには、砂丘の魅力を高めるといふ視点に立った具体的な自然体験型の観光諸施策が必要です。

この三つの理念の実践を通じて、日本の誇る観光地にふさわしい多様なメニューを展開し、市民や来訪者の観光リテラシー※を醸成し、「質の観光」の実現をめざします。

※総合文化事業としての観光のあり方を読み解き、その意味を理解する力

四つのエリアに多彩な活性化施策を展開〈観光客の滞在時間の充足・延長・周遊性の向上〉

■鳥取砂丘の四つのエリア（概念図）



特別保護地区・特別地域エリア〈いきいきエリア〉

いきいきとした砂丘の復活

- 除草
- 保安林の除去、間伐の促進
- 砂丘地区内禁煙の実施

特別保護地区内の見学ルートの開発

- 木道又は板設置による見学ルートの開発
- 馬の背等進入規制の検討
- 砂丘保護基金化の検討

鳥取砂丘西側エリア〈のびのびエリア〉

知的ゾーン

（アリド・ドームの活用）

- 乾燥地研究センターへのループ麒麟獅子停車
- アリド・ドーム一般公開のPR
- 乾燥地研究センター祭への支援

（自然体験館）

- 砂丘と周辺環境での環境学習
- 砂丘見学ルートの西側出発点として

- 市民ガイドの常駐場所

宿泊ゾーン

- サイクリング・ターミナル砂丘の家・柳茶屋キャンプ場の再整備
- 自然体験型宿泊施設の整備
- 展望広場の整備（旧施設の撤去跡）

キッズゾーン

- 鳥取砂丘こどもの国の充実

鳥取砂丘東側エリア〈わくわくエリア〉

ビクターゾーン

- 砂丘情報館の建設
- 砂丘商店街の整備充実

健康・体験農業ゾーン

- オアシス広場の再整備
- キャンプ場の整備

- 福部砂丘農道の整備
- ラッキョウの花トレッキングコースの設定（10月）
- ラッキョウ掘り体験農場の提供（6月）
- 福部ふれあい会館の充実
- 海鮮料理店などのPR充実

多鯨ヶ池エリア〈てくてくエリア〉

散策ゾーン

- 多鯨ヶ池遊歩道の整備
- 樹木伐採…景観整備
- 遊覧馬車など運行の検討

農業公園ゾーン

- 梨狩り観光農園の充実
- 加工食品、試食など体験メニューの開発
- ボート遊覧の開発

砂丘PR情報の充実

- 砂丘情報館コンテンツ※の検討
- 砂丘デジタルアーカイブコンテンツの検討

※コンテンツとは文章、音楽、画像、映像、またはそれらを組み合わせた情報の集合体のこと

鳥取砂丘整備構想に関するご意見をお待ちしております



みなさんのご意見・アイデアをどしどしお待ちしております

観光コンベンション推進課 木村課長

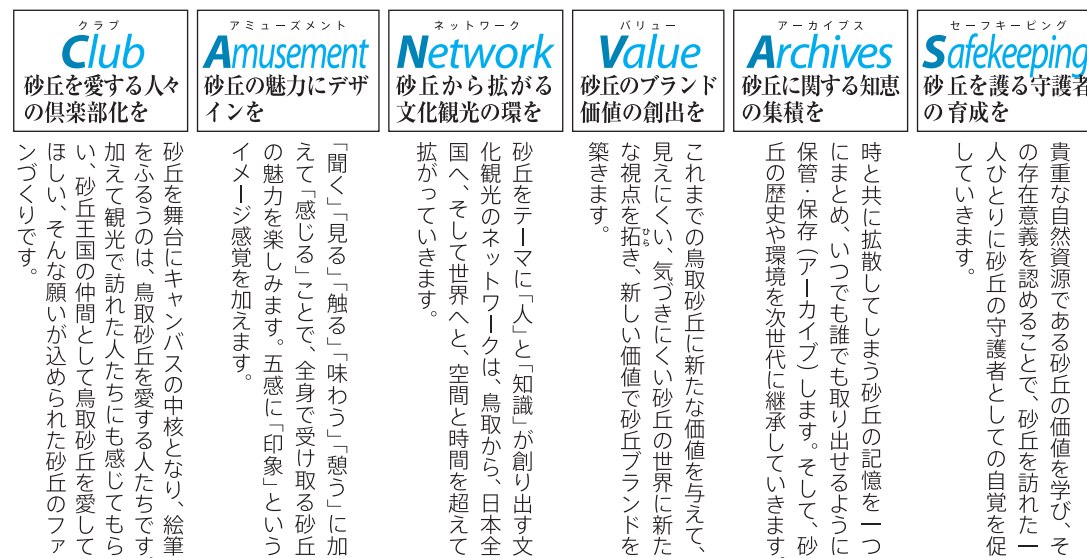
●提出方法

様式は問いません。住所・氏名を明記のうえ、持参・郵送・ファックス・電子メールのいずれかで12月21日までお願いいたします。

●お問い合わせ・ご意見の提出先

鳥取市役所 観光コンベンション推進課
〒680-8571 鳥取市尚徳町116番地
Tel: (0857) 20-3227 Fax: (0857) 20-3046
E-mail: kankou@city.tottori.tottori.jp

CANVAS(キャンバス)



コンセプトは、キャンバス

鳥取砂丘観光ブランドデザインの三つの理念「観光の活性」・「環境の保護」・「産業の育成」を実現するにあたり、「CANVAS（キャンバス）」というデザイン・コンセプトが整備を牽引します。鳥取砂丘がそれぞれの夢や想いを自由に描くことのできる巨大な砂のキャンバスとして、鳥取砂丘およびその周辺環境を整備していくという中・長期的な鳥取砂丘ブランドデザインのためのキーワードです。

そして、CANVASのアルファベットの6文字を鳥取砂丘整備構想の基本的な視点としました。

・観光客の増加
・観光資源のネットワーク化
・滞在型・自然体験型観光の実現

観光の活性

「量の観光」から

- 名所を見る
- 写真を撮る
- お土産を買う

鳥取砂丘整備構想

「質の観光」へ

- 環境を保護する
- 自然の素晴らしさを理解する
- 地元の人々と交流する

環境の保護

- ・砂丘は貴重な観光資源
- ・砂丘は郷土の誇り
- ・砂丘価値の次世代への継承

産業の育成

- ・ビジネスチャンスの拡大
- ・観光産業の育成
- ・新産業、新サービスの創出